

家庭教育支援チーム「とらいあんぐる」 ～つながろう 湯浅!～の取組

湯浅町家庭教育支援チーム「とらいあんぐる」
(和歌山県湯浅町)

子育て情報誌「すまいる」

子育て情報誌「すまいる」を幼・保・小・中学校保護者向けに毎月1回発行しています。また、町内全戸家庭配布用も隔月に発行しています。

「すまいる」は各学校での行事や簡単料理レシピ、行事予定などの他、毎回、子育てについて特に考えてもらいたいことや訴えたいことなどを漫画と子育てアドバイスで表現し、親しみのある情報誌にと工夫しています。

この情報誌が出来上がりますと、小学校・中学校の子育て家庭を、3ブロックに分け、ローテーションで各家庭を訪問しています。できるだけ直接情報誌を保護者に手渡すことで会話のきっかけをつくり、子育てについての話ができるようにし、子育ての悩みや保護者の孤立等の早期発見や早期対応になるよう心がけています。



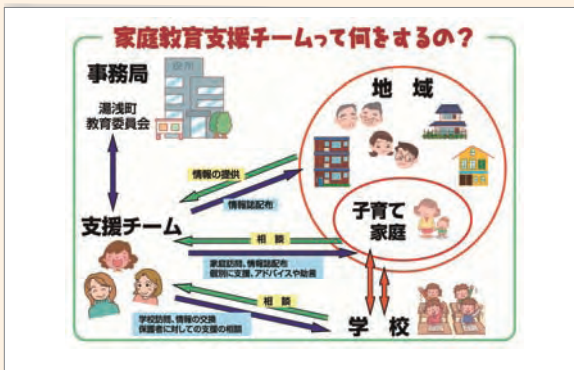
全戸配布「すまいる」22号より



全戸配布「すまいる」



学校配布「すまいる」18号より



家庭教育支援チームの紹介

“子育て”って大変！

子どもってかわいいけど、毎日、毎日子育てに追われ、そうはいかない日もありますよね。そんな時、まわりの大人が楽しむこと、リラックスすることが大切です。一人でがんばらないで！一人で悩まないで！相談するところ、助けてもらうところ、きっとあるはず…。みんなで手を取り合って“子育て”しましょう。

取組紹介

情報誌[すまいる]を毎月発行し、その情報を配布目的で、小・中学校の児童生徒の全家庭を訪問しています。相談体制の充実を図り、学校とのパイプ役となり、問題の早期発見、早期対応に努めています。



“すまいる”サロンでミーティング中



いつも、スマイル！スマイル！

苦勞・成果

家庭訪問の場所のチェックや転居などの把握が常に必要。訪問時、警戒心により誤解があったことも…。回を重ねるたびに、相談が多くなってきました。学校への代弁や情報提供、相談内容により学校と連携して児童生徒や家庭への対応ができるようになってきました。

被災地への応援メッセージ ～印南町家庭教育支援チームより～

東北っ子応援隊

子どもの頃に抱きしめられた記憶は、ひとのこころの、奥のほうの、大切な場所にずっと残っていく。

そうして、その記憶は、優しさや思いやりの大切さを教えてくれたり、ひとりぼっちじゃないんだって思わせてくれたり、そこから先は行っちゃいけないよって止めてくれたり、死んじやないくらい切ないときに支えてくれたりする。

子どもをもっと抱きしめてあげてください。ちっちゃなこころは、いつも手をのばしています。



チーム名：湯浅町家庭教育支援チーム
(呼称：Triangle(とらいあんぐる))

活動開始：平成21年度～

活動人数：15人

どのような人が活動しているか：スクールソーシャルワーカー、元学校・保育所職員、保護司、民生児童委員、母子保健推進委員、管理栄養士、絵本の読み聞かせボランティア、地域住民

団体住所(連絡先など)：〒643-0004 和歌山県有田郡湯浅町湯浅1055-1

チーム名：印南町家庭教育支援チーム(呼称：いなみっ子応援隊)

活動開始：平成20年度～

活動人数：3人

団体住所(連絡先など)：〒649-1534 和歌山県日高郡印南町印南2252の1